

東日本大震災への支援物資のお願い

この度の大地震では、津波、それに伴う原発の事故など、想像を絶する大災害がもたらされました。大きな悲しみと困難の中にいる被災された方々の様子をニュースなどで目にされ、心を痛めていらっしゃる方も多い事と存じます。私たちの住む日本で、しかもここから数百キロほどしか離れていないというのに、被災された方へ救助の手を差し伸べられない事に、私も本当にどかしさを感じております。

震災当日は、私のアトリエに午前中から3名の方がいらして下さり、お教室を開いておりました。2時頃にお開きになり、その約45分後に地震が発生し、一人の方は帰宅困難者となり通常1時間ほどの道のりを、徒歩とバスで5時間以上かけご自宅に戻られるというたいへんな苦労をされました。また車でいらっしゃった2名の方も怖い思いをなさった事と察します。私のポーセリンのお教室にいらして下さった帰り道での事でしたので、私もたいへん心苦しく申し訳なく思いました。電話も携帯も繋がらず翌日ようやく、「大丈夫でしたよ」というご連絡をいただけ、ご無事であった事がわかると、安堵と共に本当に救われる思いがしました。

そして4~5日間は、余震もあり交通事情も混乱、被災地の信じがたい被害の惨状のニュースが流れる中、ただただ悶々としておりました。そんな中、日頃から国内外の人道支援をしている友人の仲間たちが、自ら車で被災地に向かい物資を運び、すでに動き出していました。そしてツイッターなどで現地の生々しい叫び、情報を発信し、私の所にも入って来ました。もちろんその勇気ある行為を称賛せんにはいられませんが、これはとても危険を伴う行為であり、ボランティアの経験もスキルもない私が決して真似できることではありません。

あまりにも広範囲を襲った大地震＆大津波の被害は想像を超えていました。

「僕たちがやるのは、行政や自衛隊の手が回らなくて支援が届いていないところ」

個人での被災地入りが懸念されますが、ひとりでも飢えと寒さに苦しんでいる人を救う事ができる行為なら、それを尊重し私も自分にできる形でどうにか少しでも力になりたいと強く思いました。今ここで私が出来る事は何だろう・・・と考えました。

そして、周りの方に声を掛け支援物資を集め、被災地にいる彼らに託し、微力ではあるけれど後方から支援ができないだろうかと試みたところ、ほんの一週間ほどで、想像以上にたくさんの物資が私の所に集まり、それを被災地へ実際に届けていただく事ができました。

皆さまの個人レベルのエネルギーの大きさと温かさに私自身、とても大きな勇気をいただきました。余震や計画停電などの緊張が続く中、ご自身ご家族の為の備えも必要な時に、今回物資を提供して下さった方々に、心からお礼申し上げます。

「今」現状のニーズの情報を把握しながら、引き続き支援物資を集め、私の方で仕分けまとめ、ある程度集まり次第、被災地へ届けていただく手配をしつつ、更に周りの方々にお声を掛けさせていただいております。

また、東京都や区民センターなどの個人からの支援物資の受付が、倉庫が一杯になりましたという事で一部終了している模様ですが、実際は、あまりにも被災地が広範囲な為、自衛隊や行政の手が行き届かず、電気、水道、ガソリンなどのライフラインが途絶えた中、半壊した住居や民家などに集まり避難している方々がたくさんいらっしゃるというのが現状のようです。

日本赤十字社等で集められている義援金は、被災者の方々の今の窮状を救うものではありません。

これから被災者支援、復興支援へ向けての長い道のりの中で、さまざまな内容の支援が必要とされると思いますが、「今」必要とされている支援は何かを考える事も、被災した方々を救う近道になるのではないかと思います。個人や民間が活動している支援物資の受付も、その中の大切な一つと考えていただければ幸いと存じます。

ただ、皆さまがそれぞれのお考えで支援をなさっている事と思いますので、どうぞ無理はなさらず、出来る範囲で各方面へご協力を願いできればと思います。

以下に、私が託している友人の仲間たちが活動する支援先と、全店舗で受付を設け社員自らボランティアをなさっている民間企業の支援先を紹介させていただきます。

私の方で、支援物資を受付けておりますが、ご支援ご希望の方はもちろん直接お問い合わせの上、ご協力下さっても構いません。

ご質問等は、アトリエ・ラ・プリマヴェーラ（Tel 0467-22-0089 河合）までご連絡いただけるか、あるいは以下ホームページを検索して、詳細をご覧になって下さい。

・てんつくマン 「め組ジャパン」

日々変動するニーズ、活動状況、情報を発信しています。

・「モンベル」 全国に展開するアウトドア専門店ですが「震災アウトドア義援隊」を組織しています。阪神淡路大震災の時にも、支援物資を届けるなど実績があり、今回は山形にある関連会社に支援物資を毎日搬送し、各方面の被災地へと届けています。

自分が託した物資が、どの地域に届けられたかおおよそ知ることが出来、これもボランティアの仕事の一環として信頼が持てると思います。

<モンベルが現在募集している支援物資一例>

生活用品：新品の下着（子ども用、女性用、男性用 とくにショーツとパンツ）、新品の靴下、オムツ（大人用・乳幼児用）、お尻ふき、トイレットペーパー、消毒用アルコール、ウェットティッシュ（体拭き用のウェットティッシュ）、ドライシャンプー（水を使わないシャンプー）、カイロ、ビタミン剤、風邪薬、胃薬、櫛・ブラシ類、手鏡、老眼鏡、歯ブラシ、ハンドクリーム、リップクリーム、食器用洗剤、コンタクト用品（ケース・洗浄液など）、電池（主に単一）、懐中電灯、手回しラジオ、スニーカー（大人用）、長靴（大人用） がれき撤去などの作業用：バケツ、土のう袋、たわし、デッキブラシ

学習・気晴らし用：子供用絵本や文房具等新品の学習用品、大人も楽しめる文庫本やトランプ

食品（生ものは除く）：缶詰、レトルト食品、菓子、調味料（塩、砂糖、味噌、しょうゆ、食用油など）

世界もこの未曾有の大災害の行く末を見守っています。

300年に一度とも云われるこの大災害が今を生きる私たちの日本にやってきました。

自然とは何か、原発とは何か、生きていくとはどういうことか、共存とは・・・

震災の日から、頭の中にたくさんの事が駆け巡る日々ではないでしょうか。

夢であってほしいと思います。でも変える事はできない現実です。

変えられるのはひとりひとりの意識、そして私たちの未来です。

すぐ近くにいる被災していない私たちが元気に前向きであって、

そしてひとりひとりの行動が今こそ、問われているように思います。

出来る事は小さな事かもしれません。でも大きな愛で、被災地に愛とエネルギーを

届けたいと思います。ご協力をどうぞよろしくお願ひします。

Atelier la Primavera アトリエ・ラ・プリマヴェーラ

河合りえ子

《ご報告》

2011年3月26日

集まった支援物資(3/24迄の分)は仕分けをして {アトリエ・ラ・プリマヴェーラ} として、被災地に送る手配をさせていただきました。

「め組ジャパン」の現時点での募集品目により、主食になるような食品を選別し手配、福島県いわき市のそれぞれの物資の行き届かない、または足りない家々や避難所に届けられました。

皆さまからの支援物資明細： ツナの缶詰24 サンマの缶詰1 餅二袋 レトルトご飯3 レトルトカレー5 とろろ昆布4袋 昆布4袋 海苔1袋 黒糖1袋 桃の缶詰1 カップみそ汁4 カップスープ2箱

その他の物資は、「モンベル」横浜みなとみらい店に託しました。

拠点にしている山形へ搬送され、各方面に届けられました。

(モンベルホームページの活動報告より)

- ・宮城・石巻の渡波小学校・住吉小学校へ下着、毛布、子供服、子供靴、菓子を届けました。
- ・宮城・石巻の住吉中学校へ下着、寝袋を届けました。
- ・宮城・登米「RQ市民救済センター」（日本エコツーリズムセンター活動拠点）へ生理用品、菓子、玩具を配送。
- ・宮城・仙台の「株式会社ファミリア」へ毛布、寝袋、下着、オムツ、靴下、食料、靴、生理用品、薬、ラジオ、懐中電灯を配達。その先、沿岸部の被災地へと届けられます。
- ・山形（国際ボランティアセンター山形）へ食料、電池、懐中電灯、マット、シャンプー、石鹼、鍋、医薬品、カセットボンベ、靴を配達。

皆さまからの支援物資明細： マスク3箱+2袋 大人用ナプキン4袋 大人用身体ふき2袋 ウェットティッシュ5袋+2個 浴用タオル15枚 湿布剤2袋 婦人用靴下10足 歯ブラシ9本 歯磨き粉一本シャンプートリートメント各1本 ハンドソープ3本 綿棒2箱 除菌タオル1箱 マウスウォッシュ1本 うがい薬1本 割り箸2袋 ガスコンロ3本 アルカリ電池単一30個 レジヤーシート2枚 カイロ40個 サランラップ4本 キッチンペーパー2袋 ポケットティッシュ30個 タオル新品5枚(大)9枚(小) 赤ちゃん用品乳児用肌着1枚 靴下3足 肌着4枚(80cm130cm) ブラウス(130cm)ジーンズ1本(中学生以上) 折り紙1セット カップお粥2個 カップリゾット1個 カップみそ汁1個 甘栗3袋 お茶15袋 餅10袋 白糖1袋 お菓子2袋 昆布3袋 チョコレート4袋 クッキー9箱



この度、ご提供して下さいました方々に心よりお礼申し上げます。

感謝を込めて、

Atelier la Primavera アトリエ・ラ・プリマヴェーラ

URL:<http://www1.kamakuranet.ne.jp/atelier-la-primavera/index.html>